

## 著者紹介

### 安岡 秀剛 Yasuoka Hidekata

藤田医科大学リウマチ・膠原病内科学  
講座 講座教授、博士(医学)

1997年5月慶應義塾大学医学部卒業、  
1997年5月慶應義塾大学医学部内科学  
教室入局(研修医)、1999年4月慶應義塾  
大学医学部大学院博士課程入学、2003年4月慶應義塾  
大学医学部内科学教室助手(専修医)、2004年3月博士  
(医学)取得、2005年2月米国ピッツバーグ大学呼吸器  
内科ポストドクトラルアソシエイト、2008年1月慶應  
義塾大学医学部内科学教室助教、2014年11月慶應義  
塾大学医学部内科学教室専任講師、2018年6月藤田保  
健衛生大学(現藤田医科大学)リウマチ・膠原病内科学  
講座講座教授

研究歴と現在の専門分野：リウマチ・膠原病学および  
臨床免疫学

所属学会：日本内科学会、日本リウマチ学会、アメリ  
カリウマチ学会

### 荒井 秀典 Arai Hidenori

国立研究開発法人国立長寿医療研究セ  
ンター・理事長、医学博士

1984年3月京都大学医学部卒業、1987  
年4月京都大学医学部大学院医学研究  
科博士課程(内科系専攻)入学、1991年3  
月修了、1984年6月京都大学医学部附属病院内科勤務、  
1985年4月島田市立島田市民病院勤務、1991年4月京  
都大学医学部老年科医員、1991年8月同助手、1993年7  
月～1997年3月カリフォルニア大学サンフランシスコ  
校ポストドクトラルフェロー、1997年4月～2003年6  
月京都大学医学部老年内科助手、2002年8月～2004年  
7月文部科学省研究振興局学術調査官、2003年7月～  
2009年3月京都大学大学院医学研究科加齢医学講師、  
2009年4月～2014年12月京都大学大学院医学研究科  
人間健康科学系専攻教授、2015年1月～2018年3月国  
立長寿医療研究センター副院長、2015年4月～2019年  
3月国立長寿医療研究センター老年学・社会科学セン  
ター長、2017年11月～国立陽明大学客員教授、2018年  
4月～2019年3月国立長寿医療研究センター病院長、  
2019年4月～国立長寿医療研究センター理事長、2019  
年11月～同志社大学客員教授

研究歴と現在の専門分野：老年医学、動脈硬化学。老  
年医学に関しては、フレイル、サルコペニア、認知症  
などの老年症候群に関する疫学研究、臨床研究、ガイ  
ドライン作成に従事。動脈硬化学に関しては、臨床研  
究及びガイドライン作成に従事。

所属学会：日本サルコペニア・フレイル学会、日本老  
年医学会、日本動脈硬化学会

### 佐藤 公治 Sato Koji

日本赤十字社愛知医療センター名古屋  
第二病院 センター長兼病院長、名古屋  
大学医学部臨床教授、医学博士(1991  
年)

1983年国立徳島大学医学部卒、1984年  
名古屋大学整形外科入局、1989年名大整形医局に帰  
局 脊椎・脊髄班に所属、1995年名古屋大学整形外科  
助手、医局長、講師、1999年名古屋第二赤十字病院整  
形外科部長、2012年同副院長、2018年同院長、2021年  
病院名改称 センター長兼病院長

研究歴と現在の専門分野：整形外科、脊椎脊髄外科、  
とくに低侵襲脊椎手術

所属学会：日本整形外科学会専門医、日本脊椎脊髄病  
学会外科指導医、日本リハビリテーション医学会指導  
医

### 小栗 明子 Oguri Akiko

明子ウエルネス・クリニック院長、医  
学博士(1996年)

1988年名古屋大学医学部卒業、1988年  
愛知県厚生連昭和病院にてローテート  
研修、1989年小牧市民病院産婦人科常  
勤勤務、1991年8月名古屋大学産婦人科学教室研究生、  
1995年J R東海総合病院常勤勤務、1997年春日井市民  
病院産婦人科常勤勤務、1998年小栗産婦人科医院を継  
承開業、2007年医院名を明子ウエルネス・クリニック  
へ変更

研究歴と現在の専門分野：開業後、性に関する健康教  
育・人権教育の研究をはじめ2001年より中学高校等  
で性教育講演を行う。2002年より2012年まで名古屋  
市立中央看護専門学校助産学課にて「人間と性」非常勤  
講師を担当。リプロダクティブヘルス・ライツの推進  
をライフワークとする。

所属学会：日本産科婦人科学会、日本思春期学会